

ブライトン植物保護会議に出席して

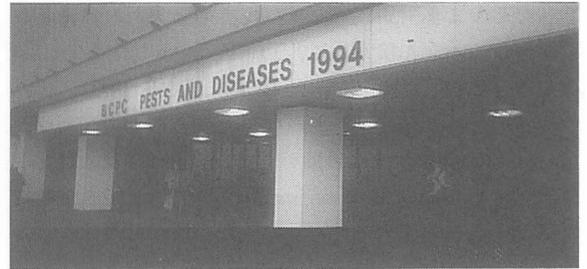
JA 全農農業技術センター ^{もり} 森

^{ゆう} 雄 ^{ぞう} 三

ブライトン植物保護会議が、1994年11月21日～24日にわたってイギリスのブライトンで開催された。この会議は英国植物保護学会主催で毎年実施されているもので、今回は「害虫および病害」がテーマであった。参加者は参加登録者が1,600名弱であったが、実際はこれをはるかに超えているものと思われた。発表は209題（口答発表90題、ポスター発表119題）で、環境、IPM、抵抗性・耐性関係の発表が数多く行われ、これらテーマに関する関心の高さがうかがえた。新規化合物はCGA-59205, YI-5301, NC-196, SZI-121, CGA-219417, KTU-3616, NKI-42650の7化合物の発表が行われた。

I 発表項目について

Session 1 (1題)
The Twenty-First Bawden Lecture
Session 2 (8題)
New Compounds, Formulations and Uses—Insecticides
Session 3 A (4題)
Pesticide Residues—Concern or Complacency?
Session 3 B (4題)
Integrated Pest and Disease Management—Theory and Practice
Session 3 C (5題)
Plant Health and International Trade
Session 3 D (24題)
Advances in Arable Crop Protection
Session 4 A (4題)
Pest and Disease Management in Potatoes
Session 4 B (4題)
Modern Approaches to Toxicity Testing
Session 4 C (15題)
Pest and Disease Resistance to Agrochemicals
Session 5 A (7題)
New Compounds, Formulations and Uses—Fungicides
Session 5 B (4題)



The Biology and Control of Mites
Session 6 A (4題)
Recent Developments in the Use of Biological Control Agents Against Pests
Session 6 B (5題)
Fate and Effects of Pesticides—Assessing Environmental Impact and Managing Risk
Session 6 C (5題)
Rationalising Fungicide Use on Cereals
Session 6 D (19題)
Advances in Horticultural Crop Protection
Session 7 A (4題)
Problems of Pesticide Availability for Minor Crops
Session 7 B (5題)
Benefits and Implications of Pesticide Use on Amenity Grassland
Session 7 C (6題)
Management of Mites, Plant Parasitic Nematodes and Pathogenic Viruses
Session 7 D (11題)
Postgraduate Student Posters
Session 8 A (4題)
Sustaining the Effectiveness of Pesticides and Host Plant Resistance
Session 8 B (5題)
Advances in Pesticide Technology
Session 8 C (5題)
Advances in the Control of Public Health Pests
Session 8 D (27題)
Biological Control and Integrated Crop Management
Session 9 A (4題)

An Impression on BRIGHTON CROP PROTECTION CONFERENCE Pests and Diseases—1994 at Brighton, England. By Yuzo MORI

Developments in Pheromones and Other Semiochemicals

Session 9 B (4 題)

Biological Control of Plant Pathogens: Pre- and Post- Harvest

Session 9 C (17 題)

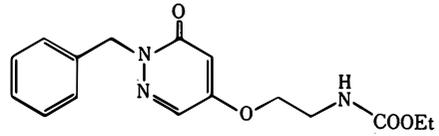
The Assessment and Interpretation of The Fate and Effects of Pesticides in The Environment

Session 10 (4 題)

International Harmonisation in Pesticide Registration and Legislation

日産

NC-196

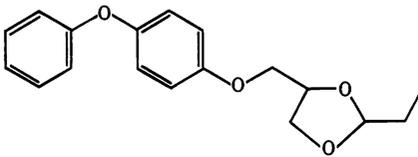


1. JH 剤 (変態阻害剤)
2. 対象害虫; トビイロウンカ
3. 殺卵活性も示す
4. 浸透移行性が高い
5. ほ乳動物との選択性が高い

II 新規化合物について

チバガイギー

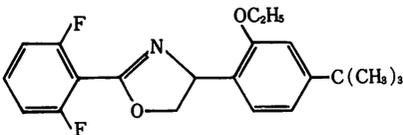
CGA-59205



1. JH 剤 (変態阻害剤)
2. 対象害虫; 鱗翅目害虫, カイガラムシ類
3. 適用作物; リンゴ, ナシ, カンキツなど果樹
4. ほ乳動物との選択性が高い

八洲・全農

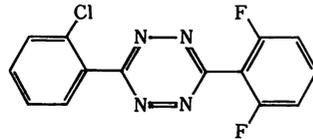
YI-5301



1. オキサゾリン系殺ダニ剤
2. 卵, 幼虫, 若虫に活性を示す (成虫には活性を示さない)
3. 脱皮阻害作用
4. アブラムシ類に対し高い活性
5. Panonychus, Tetranychus に有効

CHINOIN社

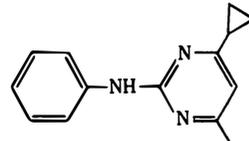
SZI-121



1. テトラジン系殺ダニ剤
2. 卵に活性を示す (成虫には活性を示さない)
3. Panonychus, Tetranychus に有効

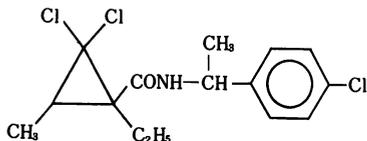
チバガイギー

CGA-219417



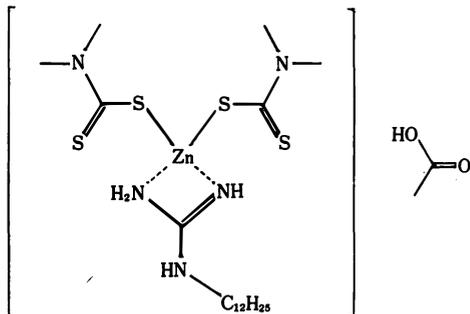
1. ピリミジンアミン系殺菌剤
2. メチオニン合成阻害
3. 広範な適用 (うどんこ, 灰色かび, アルタナリア病害など)

日本バイエル
KTU-3616



1. いもち剤
- 2.メラニン合成阻害
3. 残効が長い

Plant Protection Institute, Hungarian
Academy of Science
NKI-42650



1. ETUを作らないジチオカーバメート剤
2. 鉄, 銅, 亜鉛, マンガンの順に効果が高い

(31 ページより続く)

科長 (馬鈴薯病害指定試験地主任) に
(3月31日付)

杉山 浩氏 (農研センター耕地利用部除草剤研究室長)
は退職

國安克人氏 (農研センター病害虫防除部土壌病害研究室長)
は退職

片桐政子氏 (農環研資材動態部主任研究官 (農薬動態科
薬剤耐性研究室)) は退職

成澤信吉氏 (野菜・茶試茶栽培部病害研究室長) は退職
(4月1日付)

川瀬章夫氏 (種苗管理センター八岳農場原種部) は九州
農業試験場地域基盤研究部 (微生物制御研究室) に

塚本貴敬氏 (横浜植物防疫所調査研究部細菌課) は蚕
糸・昆虫農業技術研究所生産技術部 (桑病害研究室)
に

水野明文氏 (農環研環境生物部 (微生物管理科微生物特
性・分類研究室)) は横浜植物防疫所調査研究部細菌課に
(4月1日付選考採用)

吉田信代氏 (新技術事業団科学技術特別研究員) は東北
農業試験場畜産部主任研究官 (家畜害虫研究室) に

○農蚕園芸局 (4月1日付)

西尾 健氏 (植物防疫課課長補佐 (総括及び防除班担
当)) は植物防疫課国際検疫調整官に

長谷川裕氏 (大臣官房企画室室長補佐 (技術調整)) は植
物防疫課課長補佐 (総括及び防除班担当) に

松浦克浩氏 (植物防疫課課長補佐 (農業航空班担当)) は
植物防疫課課長補佐 (農薬第一班担当) に

神井弘之氏 (植物防疫課) は総務課総括班法令係長に

堀田公生氏 (横浜植物防疫所調査研究部企画調整課) は
植物防疫課検疫第一班輸入検疫係長に

山田洋一氏 (農産課農業改良資金班資金係長) は植物防
疫課農薬第一班企画調査係長に

鈴木 修氏 (農薬検査所検査第一部技術調査課資材調査
係長兼植物防疫課) は植物防疫課農薬第一班安全指導
係長に (免 植物防疫課併任)

高橋孝雄氏 (企画課企画官兼普及教育課) は植物防疫課

併任に (免 普及教育課併任)

庄司裕宇氏 (総務課兼経済局国際部国際企画課) は植物
防疫課併任に

入江真理氏 (農薬検査所検査第二部農薬残留検査課) は
植物防疫課併任に

福岡幸子氏 (採用) は農薬検査所検査第一部技術調査課
(植物防疫課併任) に

佐藤 雅氏 (採用) は横浜植物防疫所業務部国際第一課
(植物防疫課併任) に

古茶武男氏 (植物防疫課国際検疫調整官) は横浜植物防
疫所業務部長に

川口嘉久氏 (植物防疫課課長補佐 (農薬第一班担当) 兼
農林水産技術会議事務局バイオテクノロジー課) は大
臣官房企画室室長補佐 (技術調整) に

奥富一夫氏 (普及教育課課長補佐 (経営指導班担当)) は
農薬検査所検査第一部企画調整課長に

田中安彦氏 (植物防疫課検疫第一班輸入検疫係長) は横
浜植物防疫所調査研究部企画調整課企画係長に

木下光明氏 (植物防疫課農薬第一班企画調査係長) は大
臣官房出向 (総務課環境企画班環境企画係長) に

廣瀬欣也氏 (植物防疫課) は農薬検査所検査第一部技術
調査課に

佐藤京子氏 (農薬検査所検査第二部農薬残留検査課兼植
物防疫課) は免植物防疫課併任

小林正寿氏 (横浜植物防疫所業務部国際第一課兼植物防
疫課) は免 植物防疫課併任

○農薬検査所 (4月1日付)

岩本紀代史氏 (生物系特定産業技術研究推進機構総務部
経理課長) は総務課長に

奥富一夫氏 (農蚕園芸局普及教育課課長補佐 (経営指導
班担当)) は検査第一部企画調整課長に

永吉秀光氏 (近畿農政局生産流通部農産普及課課長補佐
(土壌) は農薬審査官に

山内淳司氏 (検査第一部企画調整課長) は横浜植物防疫
所成田支所旅客第二課長に

小田雅庸氏 (検査第一部長) は退職

川上雅弘氏 (総務課長) は退職